



第一礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		会衆	
プレイズ	「主がついてれば」	会衆	
	「主の山に備えあり」		
聖書朗読	ルカ 14：15～24	司会	
	(新約聖書 p 137)		
祈禱		司会	
証し	トルコ宣教		
賛美	228	会衆	
メッセージ	「この家をいっぱい」	牧師	
祈禱		牧師	
賛美	214	会衆	
献金			
報告		司会	
頌栄	新生 672b	会衆	
祝禱		牧師	



第二礼拝次第

メッセージ：郭永東牧師

メッセージ：「救いは主に」
 聖書：ヨナ書 2：1～11
 (旧約聖書 p1446)
 プレイズ：「賛美のとき」「主の栄光宮に」
 賛美：新生 272 新生 385



ファミリー礼拝

聖書：ルカ 5：17～26
 メッセージ：「中風の人を癒やす」

<巻頭言>

「2023世界食料デー～わたしから始めるアクション～」月間を迎えて
 牧師 渡真利 彦文

10月は読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋など様々な秋と呼ばれます。あなたはどの秋を思い浮かべていますか。教会にとって10月は例年、「世界食料デー」月間に取り組んでいます。今回は「私たちの世界～私から始めるアクション～」をテーマに掲げ取り組みます。

「わたしたちの世界」
 では、今2020年以降のパンデミックにより、世界中で経済状況が悪化し、特に途上国の社会的・経済的に脆弱な状況下で暮らす人々は厳しい生活を強いられてきました。それに加えて、昨年2月のロシアによるウクライナ侵攻は食料・肥料・燃料などの価格高騰を招き、世界の飢餓状況はさらに深刻化しています。紛争や自然災害で深刻な食糧不足に陥った人々は、2022年に過去最多となりました。

世界の食糧問題は非常に大きく複雑な問題ですが、それを引き起こすのが私たち人間なら、解決のために立ち上がるのも私たち一人ひとりです。小さなことでもアクションを(行動)を起こすことで、世界は少しずつ変わっていくと信じています。

10月16日は国連が制定した「世界食料デー」。世界の食料問題について、一緒に考え行動を起こしてみませんか。

飢餓貧困に苦しむ人々を覚え祈りましょう。あなたの一食分を世界食料募金に！

「これらのわたしの兄弟たち、それも最も小さな者たちの一人にしたことは、わたしにしたのです。」 マタイ 25:40